

## 2-1 Ubuntuを起動しよう

まずはパソコンの電源を入れてUbuntuを起動しましょう。Ubuntuは起動時に「ログインパスワード」を打ち込む必要があります。これは、Ubuntuのインストール時に指定したパスワードです（25ページ参照）。

Ubuntuを終了してパソコンの電源を切る時は、必ずメニューから「シャットダウン」を実行します。いきなり電源を切ると、ハードディスクのデータが壊れる恐れがあるので注意しましょう。

### Ubuntuを起動する

#### 1 起動するOSを選択する

パソコンの電源を入れてこの画面が表示されたら、一番上の行が選ばれていることを確認して①、**Enter**を押します②。

##### メモ

インストール時の状況によっては、この画面は表示されないこともあります。



#### 2 ログインパスワードを入力する

ログイン画面が表示されます。ログインパスワードを入力して①、**Enter**キーを押します②。



**注意** ログインパスワードは、Ubuntuのインストール時に設定したパスワードです（25ページの手順10参照）。ログインパスワードを忘れるとUbuntuを起動できなくなります。

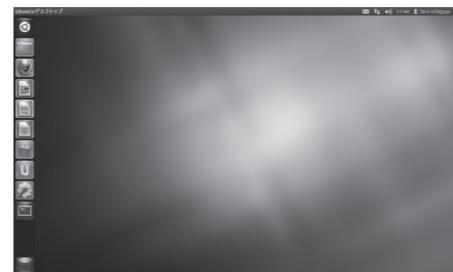


#### 3 Ubuntuが起動する

Ubuntuのデスクトップが表示されます。

##### メモ

起動時のログインパスワード入力をスキップさせることもできますが、セキュリティ性が低下するのでお勧めしません。



### Ubuntuを終了する

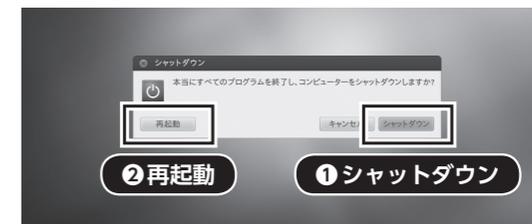
#### 1 電源アイコンをクリックする

右上の電源アイコンをクリックし①、表示されたメニューの〈シャットダウン〉をクリックします②。



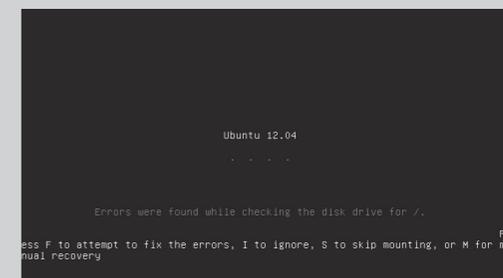
#### 2 シャットダウンする

ダイアログボックスが表示されるので、パソコンの電源を切る時は〈シャットダウン〉をクリックします①。再起動する時は〈再起動〉をクリックします②。



### 起動時にこんな画面が表示されたら？

正しい手順で電源を切らないと、次回の起動時にこのような画面が表示されます。その場合は**F**キーを押して、ハードディスクに問題がないかの検査に進みます。



### 復帰時にもログインパスワードが必要

Ubuntuを起動する時だけでなく、スリープや画面オフなどの省電力状態から復帰する時もログインパスワードの入力画面が表示されます。ログインパスワードを入力して**Enter**キーを押してください。



## 2-2 デスクトップの仕組みを知ろう

Windowsと同じように、Ubuntuも画面にウィンドウやメニュー、アイコンなどの要素が並んでいます。「アプリのアイコンをクリックして起動する」「複数のウィンドウを開いて切り替える」などの基本操作は共通

ています。しかし、似ているようで細かい部分に違いがあります。まずはUbuntuのデスクトップがどのようなパーツから構成されているかを見てみましょう。

### Ubuntuのデスクトップを確認する

デスクトップはパソコンの画面を机に見立てて、アプリケーションを起動したり、ファイルの操作をしたりするための画面です。ここではUbuntuのデスクトップ画面(図1)にはどんな機能が備えられているかを見てみましょう。



■図1 Ubuntuのデスクトップ

#### 1 Dash (ダッシュ)アイコン

このボタンをクリックするとDashの画面が表示されます(図2)。ランチャーに登録されていないアプリを起動したり、名前を指定してファイルを探すことができます。Windowsの「スタートボタン」に似た機能を持っています。

#### 2 ランチャー (Launcher)

起動中のアプリのアイコンが並んでいて、クリックするとそのアプリに切り替わります(図3)。よく使うアプリのアイコンを登録しておくこともできます。Windowsの「タスクバー」に当たる存在です。

#### 3 アプリケーションメニュー

Windowsはウィンドウの中にメニューバーがあります。Ubuntuではデスクトップの最上部に「アプリケーションメニュー」があり、一部の例外を除いて、各アプリのウィンドウにはメニューがありません。通常は、アプリケーションメニューには選択中のアプリの名前が表示されているだけです。ポインターをメニューの所に移動させると、「ファイル」や「編集」などのメニュー項目が表示されます(図4、図5)。



■図2 Dashの画面



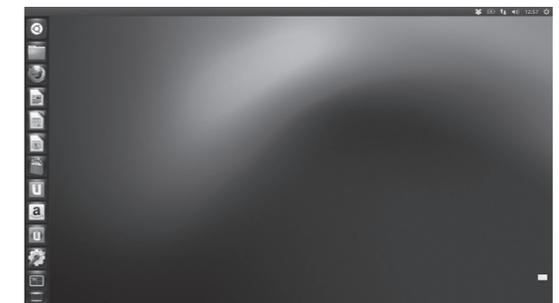
■図4 フォルダを選択中に表示されるメニュー



■図6 音楽プレイヤーの制御

#### 4 インジケーター

パソコンの状態を確認したり、設定を変更するためのアイコンが並んでいます。アイコンをクリックするとメニューや設定画面が開きます。Windowsの「通知領域」と同じです。ここからカレンダーを表示したり、音楽プレイヤーを制御することもできます(図6、図7)。



■図3 ランチャーにはアイコンが並んでいる



■図5 アプリのウィンドウを選択中に表示されるメニュー



■図7 カレンダーの表示